



# 宮崎労働局長 記者発表項目一覧

令和6年7月31日（水）

## 記者発表項目

- ① 一般職業紹介状況《令和6年6月分》（7月31日発表）
- ② 宮崎労働局広報紙「GOGO!宮崎労働局」（第89号）

### 担当窓口

宮崎労働局 雇用環境・均等室 企画・調整係 長田

宮崎市橘通東3-1-22 宮崎合同庁舎4階

TEL:0985-38-8821

宮崎労働局発表  
令和6年7月31日解禁

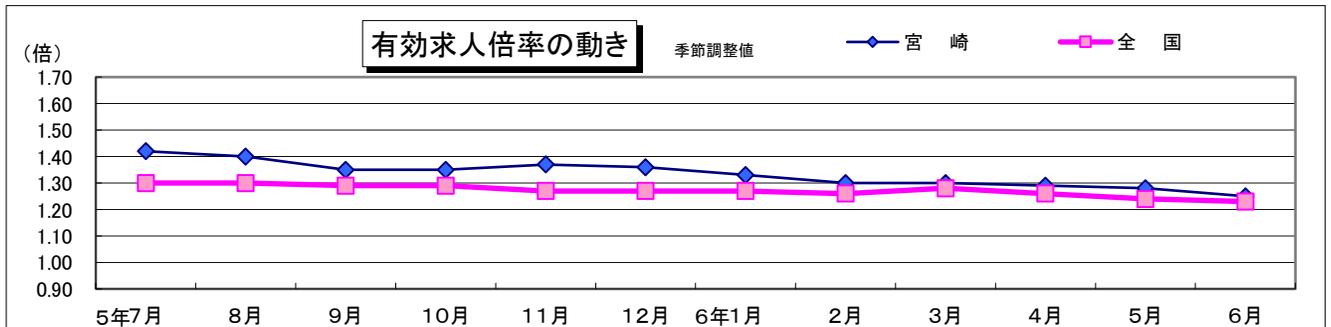
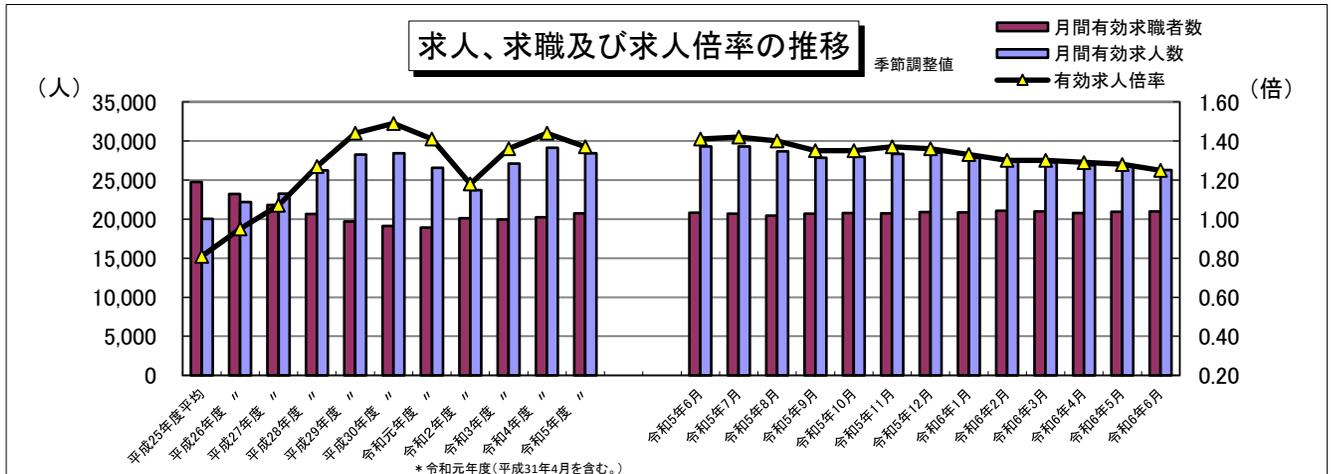
【照会先】  
宮崎労働局職業安定部  
部長 伊藤 昌史  
職業安定課長 矢野 昌字  
地方労働市場情報官 久保 紘一  
(代表電話)0985(38)8823

一般職業紹介状況(令和6年6月分)

令和6年6月の有効求人倍率(受理地別・季節調整値)は、1.25倍と前月より0.03ポイント低下。  
有効求人倍率は、108ヶ月連続で1倍台を維持。  
正社員有効求人倍率(原数値)は、1.07倍と前年同月より0.03ポイント低下。  
雇用失業情勢は、求人が求職を上回る状況が継続しているものの、求人の見直しなどにより求人が緩やかに減少している。今後物価上昇等が雇用に与える影響に注視する必要がある。

- ・令和6年6月の【有効求人倍率】(季節調整値)は、前月より0.03ポイント低下。
- ・【有効求職者数】は、前月比(季節調整値)で0.2%増、前年同月比(原数値)で0.1%増。
- ・【有効求人数】は、前月比(季節調整値)で2.1%減、前年同月比(原数値)で10.7%減(11ヶ月連続減少)。
- ・【新規求職者数】は、前年同月比(原数値)7.7%減、【新規求人数】は、前年同月比(原数値)17.4%減となった。

本県の労働市場における有効求人倍率(季節調整値)は、有効求職者数(同)が前月比0.2%増加し、有効求人数(同)は前月比2.1%減少した結果、前月より0.03ポイント低下し、1.25倍となった。  
新規求職者数(原数値)は、前年同月比で7.7%(329人)減少となった。なお、有効求職者数(原数値)は、前年同月比で0.1%(12人)増加と14ヶ月連続の増加となっている。  
新規求職者(一般フルタイム・パート)を求職時の態様別にみると、前年同月比で在職者が9.4%(108人)減、離職者は5.9%(158人)減、無業者が15.4%(63人)減となった。なお、離職者のうち、事業主都合離職者は2.2%(11人)増となっている。  
一方、新規求人数(原数値)は、前年同月比で17.4%(1,858人)減少となった。また、有効求人数(原数値)は、前年同月比で10.7%(3,078人)の減少で11ヶ月連続減少となっている。  
新規求人数を産業別にみると、前年同月比で18産業中3産業で増加となった。生活関連サービス業、娯楽業で25.1%(57人)増、学術研究、専門・技術サービス業で31.8%(49人)増となる一方、サービス業(他に分類されないもの)で22.6%(382人)減、情報通信業で46.5%(318人)減、医療、福祉で10.2%(312人)減、宿泊業、飲食サービス業で44.9%(287人)減等(18産業中15産業で減少)となったことから、全体で17.4%(1,858人)の減少となった。



有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和5年						令和6年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
宮崎	1.42	1.40	1.35	1.35	1.37	1.36	1.33	1.30	1.30	1.29	1.28	1.25
全国	1.30	1.30	1.29	1.29	1.27	1.27	1.27	1.26	1.28	1.26	1.24	1.23

○季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

(注1)本公表資料における有効求人倍率、有効求人数、新規求人数は、宮崎労働局管内のハローワークが受理した求人数(受理地別求人数)により算出したものである。

(注2)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で求職登録した求職者数や、求職者がハローワークインターネットサービスの求人に直接応募した就職件数等が含まれている。

## 1. 新規求職の動き<季節調整値>

<数値の対比は前月比>

○【新規求職者数】(季節調整値)は、4,211人で5.8%(259人)減少となった。

新規求職(パートを含む、人)

	令和5年						令和6年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求職数	4,287	4,320	4,524	4,432	4,377	4,520	4,428	4,576	4,326	4,357	4,470	4,211
前月比	-0.2%	0.8%	4.7%	-2.0%	-1.2%	3.3%	-2.0%	3.3%	-5.5%	0.7%	2.6%	-5.8%

\* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

## 2. 新規求人の動き<季節調整値>

<数値の対比は前月比>

○【新規求人数】(季節調整値)は、9,024人で5.6%(540人)減少となった。

新規求人(パートを含む、人)

	令和5年						令和6年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
新規求人	10,443	9,590	9,631	10,048	9,886	9,619	9,463	10,034	9,567	9,263	9,564	9,024
前月比	1.5%	-8.2%	0.4%	4.3%	-1.6%	-2.7%	-1.6%	6.0%	-4.7%	-3.2%	3.2%	-5.6%

\* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

## 3. 職業紹介状況について(パートを含む)<原数値>

<数値の対比は前年同月比>

○【職業紹介状況】は、紹介件数が266件(6.4%)減の3,893件となり、就職件数は106件(6.1%)減の1,642件となった。就職率(対新規求職者)は、0.7ポイント増加し41.8%となった。

就職(パートを含む、件)

就職件数	令和4年						令和5年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	1,547	1,532	1,551	1,605	1,534	1,325	1,282	1,706	2,288	1,769	1,763	1,748
対前年同月比	令和5年						令和6年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	1,571	1,413	1,645	1,685	1,494	1,310	1,357	1,745	2,183	1,771	1,831	1,642
対前年同月比	1.6%	-7.8%	6.1%	5.0%	-2.6%	-1.1%	5.9%	2.3%	-4.6%	0.1%	3.9%	-6.1%

就職率	令和4年						令和5年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	37.0%	36.8%	37.7%	38.5%	40.1%	44.6%	27.2%	37.4%	46.6%	29.5%	35.9%	41.1%
就職率	令和5年						令和6年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
	39.1%	35.0%	38.4%	38.5%	40.6%	41.5%	27.7%	37.7%	47.1%	28.4%	38.3%	41.8%

## 4. 正社員有効求人倍率の動き<原数値>

○【正社員有効求人倍率】(原数値)は、1.07倍となり、前年同月比で0.03ポイント低下。  
R6.6月…正社員有効求人数 13,302人 常用フルタイム有効求職者数12,468人  
R5.6月… " 13,983人 " 12,697人

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

次回公表予定日 令和6年8月30日(金)

別表1 職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)

	令和6年6月	令和6年5月	対前月 増減率(差) (%)	令和5年6月	対前年同月 増減率(差) (%)
1 月間有効求職者数(人)	21,806	22,455	—	21,794	0.1
季節調整値	* 20,975	* 20,923	0.2	20,801	0.8
2 新規求職申込件数(件)	3,924	4,780	—	4,253	▲7.7
3 月間有効求人数(人)	25,693	26,325	—	28,771	▲10.7
季節調整値	* 26,290	* 26,843	▲2.1	29,311	▲10.3
4 新規求人数(人)	8,844	9,090	—	10,702	▲17.4
5 紹介件数(件)	3,893	4,415	\	4,159	▲6.4
6 就職件数(件)	1,642	1,831		1,748	▲6.1
7 就職率(6/2)(%)	41.8	38.3		41.1	0.7
8 充足数(件)	1,553	1,735		1,677	▲7.4
9 充足率(8/4)(%)	17.6	19.1		15.7	1.9

\* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表2 有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和6年6月	令和6年5月	前月差 (ポイント)	令和5年6月
宮崎県	1.25	1.28	▲0.03	1.41
全国	1.23	1.24	▲0.01	1.31

別表3 雇用保険一般受給者実人員の推移(基本手当基本分、人)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
令和4年度	3,891	3,897	4,621	4,742	5,133	4,876	4,482	4,331	4,135	4,070	3,789	3,812
令和5年度	3,922	4,286	4,763	4,963	5,119	4,746	4,597	4,365	3,992	4,198	3,925	3,773
令和6年度	3,989	4,458	4,594									

(受給者実人員＝失業給付を実際に受けた受給資格者の実数をいう)

別表4 安定所別有効求人倍率(原数値、倍)

	令和6年6月	令和6年5月	令和5年6月	前年同月差 (ポイント)
宮崎	1.14	1.14	1.36	▲0.22
延岡	1.23	1.17	1.23	0.00
日向	1.19	1.23	1.09	0.10
都城	1.33	1.33	1.62	▲0.29
日南	0.91	0.85	1.02	▲0.11
高鍋	1.05	1.04	1.06	▲0.01
小林	1.35	1.33	1.20	0.15
県計	1.18	1.17	1.32	▲0.14

(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表5 九州各県の有効求人倍率(季節調整値、倍)

	令和6年6月	令和6年5月	前月差 (ポイント)	令和5年6月
福岡	1.13	1.17	▲0.04	1.24
佐賀	1.28	1.31	▲0.03	1.37
長崎	1.19	1.20	▲0.01	1.22
熊本	1.22	1.21	0.01	1.34
大分	1.29	1.31	▲0.02	1.42
宮崎	1.25	1.28	▲0.03	1.41
鹿児島	1.15	1.17	▲0.02	1.23
沖縄	0.94	0.98	▲0.04	1.06

\* 季節調整法はセンサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

別表6 パートタイム職業紹介状況(一般パートタイム)

	令和6年6月	令和6年5月	令和5年6月	前年同月 増減率・差 (%)
1 月間有効求職者数(人)	9,315	9,520	9,074	2.7
2 新規求職申込件数(件)	1,509	1,927	1,610	▲6.3
3 月間有効求人数(人)	8,114	8,526	9,248	▲12.3
4 新規求人数(人)	2,678	2,847	3,302	▲18.9
5 紹介件数(件)	1,324	1,635	1,456	▲9.1
6 就職件数(件)	654	754	705	▲7.2
7 充足数(件)	610	722	669	▲8.8
8 充足率(%)	22.8%	25.4%	20.3%	2.5

別表7 新規求職申込者の求職時の態様別内訳※令和5年1月分より掲載内容変更(常用フルタイムから一般フルタイム・パートへ変更)

県計		24歳以下	25歳～34歳	35歳～44歳	45歳～54歳	55歳～64歳	65歳以上	合計
新規求職申込件数	令和6年6月	363	656	715	760	745	685	3,924
	令和5年6月	373	783	834	854	751	658	4,253
	前年比	▲2.7%	▲16.2%	▲14.3%	▲11.0%	▲0.8%	4.1%	▲7.7%
在職者	令和6年6月	94	211	256	233	151	102	1,047
	令和5年6月	112	242	295	256	174	76	1,155
	前年比	▲16.1%	▲12.8%	▲13.2%	▲9.0%	▲13.2%	34.2%	▲9.4%
離職者	令和6年6月	210	393	383	466	546	534	2,532
	令和5年6月	205	456	456	521	527	525	2,690
	前年比	2.4%	▲13.8%	▲16.0%	▲10.6%	3.6%	1.7%	▲5.9%
事業主都合	令和6年6月	18	45	81	94	128	155	521
	令和5年6月	22	61	79	100	118	130	510
	前年比	▲18.2%	▲26.2%	2.5%	▲6.0%	8.5%	19.2%	2.2%
自己都合	令和6年6月	189	342	297	358	368	331	1,885
	令和5年6月	181	394	366	402	344	341	2,028
	前年比	4.4%	▲13.2%	▲18.9%	▲10.9%	7.0%	▲2.9%	▲7.1%
無業者	令和6年6月	59	52	76	61	48	49	345
	令和5年6月	56	85	83	77	50	57	408
	前年比	5.4%	▲38.8%	▲8.4%	▲20.8%	▲4.0%	▲14.0%	▲15.4%

\* 一般・・・常用および臨時・季節を合わせた数。3ページ別表1職業紹介状況(新規学卒者を除きパートタイムを含む)の2 新規求職申込件数の内訳となる。  
(注)ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴う令和3年9月以降の数値の取扱いについては、1頁の(注2)を参照

別表8 産業別・規模別新規求人状況(原数値)

項 目		求 人 状 況				
		令和6年6月	令和6年5月	令和5年6月	前年 同 月 比 (%)	前年 同 月 差
産業別・規模別						
A.B 農、林、漁業		172	206	274	▲37.2	▲102
C 鉱業、採石業、砂利採取業		8	7	19	▲57.9	▲11
D 建設業		793	801	811	▲2.2	▲18
E 製造業		851	726	966	▲11.9	▲115
	食料品製造業	226	203	281	▲19.6	▲55
	飲料・たばこ・飼料製造業	27	39	54	▲50.0	▲27
	繊維工業	55	78	97	▲43.3	▲42
	木材・木製品製造業	90	82	105	▲14.3	▲15
	家具・装備品製造業	6	8	9	▲33.3	▲3
	パルプ・紙・紙加工品製造業	10	12	11	▲9.1	▲1
	印刷・同関連業	17	25	10	70.0	7
	化学工業	11	18	13	▲15.4	▲2
	石油製品・石炭製品製造業	1	0	1	0.0	0
	プラスチック製品製造業	54	18	29	86.2	25
	ゴム製品製造業	16	5	7	128.6	9
	窯業・土石製品製造業	43	18	48	▲10.4	▲5
	鉄鋼業	1	0	7	▲85.7	▲6
	非鉄金属製造業	4	2	0	-	4
	金属製品製造業	56	37	59	▲5.1	▲3
	はん用機械器具製造業	58	41	68	▲14.7	▲10
	生産用機械器具製造業	30	14	25	20.0	5
	業務用機械器具製造業	11	35	14	▲21.4	▲3
	電子部品・デバイス・電子回路製造業	28	24	29	▲3.4	▲1
	電気機械器具製造業	57	26	57	0.0	0
	情報通信機械器具製造業	4	1	4	0.0	0
	輸送用機械器具製造業	35	30	20	75.0	15
	その他の製造業	11	10	18	▲38.9	▲7
F 電気・ガス・熱供給・水道業		7	1	4	(75.0)	(3)
G 情報通信業		366	402	684	▲46.5	▲318
H 運輸業、郵便業		454	408	530	(▲14.3)	(▲76)
I 卸売業、小売業		892	916	1,040	(▲14.2)	(▲148)
J 金融業、保険業		62	49	79	▲21.5	▲17
K 不動産業、物品賃貸業		95	133	140	▲32.1	▲45
L 学術研究、専門・技術サービス業		203	140	154	31.8	49
M 宿泊業、飲食サービス業		352	527	639	▲44.9	▲287
	宿泊業	77	121	172	▲55.2	▲95
N 生活関連サービス業、娯楽業		284	261	227	25.1	57
O 教育、学習支援業		152	186	215	▲29.3	▲63
P 医療、福祉		2,739	2,797	3,051	(▲10.2)	(▲312)
Q 複合サービス事業		49	98	60	▲18.3	▲11
R サービス業(他に分類されないもの)		1,310	1,349	1,692	(▲22.6)	(▲382)
S.T 公務、その他		55	83	117	▲53.0	▲62
合 計		8,844	9,090	10,702	▲17.4	▲1,858
規 模 別	29人以下	5,809	5,930	7,121	▲18.4	▲1,312
	30～99人	1,953	2,038	2,501	▲21.9	▲548
	100～299人	758	727	834	▲9.1	▲76
	300～499人	190	183	130	46.2	60
	500～999人	106	204	99	7.1	7
	1,000人以上	28	8	17	64.7	11

令和6年4月以降については令和5年7月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分、令和6年3月以前については、平成25年10月改定の「日本標準産業分類」に基づく区分により表章したもの。令和6年4月以降の対前年同月比については、産業分類改定による影響のある産業について( )で示している。

# 正社員の有効求人倍率（原数値）の推移

○ 正社員有効求人倍率は、1.07倍と前年同月より0.03ポイント低下。

(倍)

	平成 18年	平成 19年	平成 20年	平成 21年	平成 22年	平成 23年	平成 24年	平成 25年	平成 26年	平成 27年	平成 28年	平成 29年	平成 30年	令和 元年	令和 2年	令和 3年	令和 4年	令和 5年	令和 6年
1月	0.43	0.46	0.40	0.28	0.25	0.34	0.39	0.42	0.51	0.59	0.68	0.82	0.98	1.05	1.03	0.98	1.11	1.23	1.18
2月	0.44	0.47	0.40	0.26	0.24	0.35	0.38	0.42	0.51	0.58	0.43	0.81	0.97	1.05	0.99	0.99	1.12	1.21	1.15
3月	0.43	0.43	0.38	0.24	0.24	0.33	0.37	0.41	0.50	0.57	0.67	0.77	0.93	1.01	0.92	0.98	1.10	1.17	1.13
4月	0.39	0.38	0.33	0.21	0.22	0.30	0.34	0.37	0.46	0.53	0.64	0.74	0.90	0.98	0.86	0.95	1.05	1.10	1.06
5月	0.39	0.35	0.32	0.19	0.21	0.29	0.34	0.36	0.46	0.52	0.65	0.75	0.90	0.97	0.82	0.96	1.04	1.08	1.05
6月	0.38	0.35	0.29	0.18	0.21	0.30	0.34	0.38	0.48	0.52	0.67	0.77	0.95	1.00	0.84	0.98	1.09	1.10	1.07
7月	0.38	0.35	0.30	0.19	0.22	0.31	0.35	0.40	0.49	0.55	0.67	0.79	0.96	0.99	0.84	1.00	1.09	1.13	
8月	0.41	0.37	0.32	0.19	0.24	0.33	0.37	0.43	0.51	0.59	0.71	0.82	0.96	0.98	0.85	1.00	1.11	1.12	
9月	0.41	0.38	0.32	0.20	0.26	0.33	0.38	0.45	0.53	0.61	0.73	0.85	0.97	1.01	0.87	1.02	1.12	1.09	
10月	0.41	0.39	0.31	0.21	0.27	0.33	0.39	0.46	0.54	0.63	0.76	0.87	0.99	1.04	0.89	1.05	1.15	1.13	
11月	0.44	0.39	0.31	0.21	0.29	0.35	0.40	0.47	0.58	0.66	0.77	0.90	1.01	1.07	0.94	1.08	1.17	1.17	
12月	0.45	0.41	0.30	0.23	0.33	0.37	0.42	0.50	0.59	0.68	0.81	0.94	1.06	1.10	0.99	1.12	1.26	1.22	

(資料出所) 宮崎労働局集計

※数値は原数値。

※正社員とは、パートタイムを除く常用のうち、勤め先で正社員・正職員などと呼称される正規労働者をいう。

※正社員有効求人倍率＝正社員有効求人数／常用フルタイム有効求職者数。なお、常用フルタイム有効求職者にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率より低い値となる。

※令和元年は、平成31年1月～4月を含む。

※ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開いた求職者数が含まれている。

## 就業地別の求人数を用いた有効求人倍率（季節調整値）（令和6年6月）

### 「就業地別の求人を用いた有効求人倍率」とは

→実際に就業する都道府県を求人地として集計した有効求人倍率。なお、通常発表している都道府県別の有効求人倍率は、求人を受理した場所を求人地として集計している。

- 本社が多く所在する地域では、受理地別の有効求人倍率より「就業地別の求人数を用いた有効求人倍率」が低い傾向がある。
- 宮崎県の「就業地別の求人を用いた有効求人倍率」は1.38倍で受理地別の有効求人倍率(1.25倍)より0.13ポイント高い。

		① 有効求職者数	② 有効求人数	③ 就業地別 有効求人数	④ 有効求人倍率 ②/①	⑤ 就業地別 有効求人倍率 ③/①	⑥差 ⑤-④
令和5年	6月	20,801	29,311	30,583	1.41	1.47	0.06
	7月	20,683	29,315	30,486	1.42	1.47	0.05
	8月	20,461	28,654	30,252	1.40	1.48	0.08
	9月	20,709	27,862	29,917	1.35	1.44	0.09
	10月	20,756	27,954	29,947	1.35	1.44	0.09
	11月	20,734	28,363	30,169	1.37	1.46	0.09
	12月	20,888	28,489	30,446	1.36	1.46	0.10
令和6年	1月	20,855	27,832	29,786	1.33	1.43	0.10
	2月	21,084	27,500	29,803	1.30	1.41	0.11
	3月	20,981	27,276	29,479	1.30	1.41	0.11
	4月	20,783	26,908	29,551	1.29	1.42	0.13
	5月	20,923	26,843	29,437	1.28	1.41	0.13
	6月	20,975	26,290	28,980	1.25	1.38	0.13

(資料出所) 宮崎労働局

※ 数値は季節調整値。季節調整法は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。なお、令和5年12月以前の数値は、令和6年1月分公表時に新季節指数により改訂されている。

※ 有効求職者数は求職を受理したハローワークが所在する都道府県単位で集計。

※ 季節求人については受理所を就業地とみなしている。

※ 1件の求人に複数の就業地があり、就業地毎の求人数が明確でない場合、それぞれの就業地に順番に求人数を割り当てて配分している。

※ ハローワークインターネットサービスの機能拡充に伴い、令和3年9月以降の数値には、ハローワークに来所せず、オンライン上で「求職者マイページ」を開設した求職者数が含まれている。



# GOGO! 宮崎労働局

発行：宮崎労働局  
宮崎市橋通東3-1-22  
宮崎地方合同庁舎  
TEL0985(38)8821

## 令和6年6月統計

- 【 労働災害発生状況 】 死亡災害9件、死傷災害641件  
(年計・コロナ感染症を除く休業4日以上の死傷災害)
- 【 有効求人倍率 】 1.25倍

宮崎労働局HP



# おめでとうございます

宮崎労働局では、子育てサポート企業や若者雇用促進企業等の認定、安全衛生に係る優良事業場や功労者の表彰などにより、広く労働行政の推進に取り組んでいます。

医療法人養気会池井病院  
倉本鐵工株式会社  
株式会社宮崎オーバル



宮崎労働局は、6月20日にプラチナくるみん及びユースエールの認定通知書交付式を開催しました。坂根労働局長は、医療法人養気会池井病院にプラチナくるみん認定と2回目のくるみん認定の通知書を、倉本鐵工株式会社及び株式会社宮崎オーバルにユースエール認定の通知書をそれぞれ交付しました。交付式の後には懇談会を行い、企業から働きやすい職場に向けた様々な取組をご紹介いただくとともに、認定マークを生かした効果的な企業のPRについて意見交換を行いました。

## 認定通達書交付式



(前列左から) 池井病院 鶴野財務部長、宮崎労働局長、倉本鐵工(株) 黒元代表取締役、(株) 宮崎オーバル 広瀬代表取締役社長 (後列左から) 雇用環境・均等室長、池井病院 瀬戸口総務部長、(株) 宮崎オーバル 井野技術課課長、職業安定部長

## 安全衛生 厚生労働大臣表彰・ 宮崎労働局長表彰



宮崎労働局は、7月1日に安全衛生に関する水準が良好で他の模範であると認められる優良事業場や、長年にわたり安全衛生活動に尽力し地域の安全衛生水準の向上発展に多大に貢献した功労者に対し、表彰式を執り行いました。



### 厚生労働大臣表彰・奨励賞

富士フィルムワコーケミカル株式会社 宮崎工場

### 宮崎労働局長表彰・優良賞

鹿島・大和・マスジュー特定建設工事 共同企業体 宮崎県プール整備運営事業 建設工事

三菱重工業株式会社 日向バイオマス 発電所建設工事

小林愛林有限会社

### 宮崎労働局長表彰・奨励賞

イー・アンド・エム株式会社 宮崎事業所

株式会社池上冷熱

霧島酒造株式会社 本社増設工場

### 宮崎労働局長表彰・安全衛生推進賞

松本健二様

(高千穂地区建設業協会事務局長)

川名日出男様

(建設業労働災害防止協会宮崎県支部)

# 宮崎労働局長が介護施設を視察

## 介護職員の腰痛や転倒災害の防止の先進的な取組を確認



実際の取組を確認しました。

視察を終え、坂根局長は、「県内の労働災害の4割以上が転倒災害や腰痛などの行動災害が占めているので、実際拝見させていただいて、非常に先進的な取り組みが労働災害の防止につながるものだと実感した。」とコメントしました。

坂根労働局長は、6月26日に社会福祉法人スマイリングパーク「特別養護老人ホームほほえみの園」（都城市）を視察しました。

7月1日からの全国安全週間を前に、宮崎県内の事業場にお

いて職場の総点検や安全衛生活動の重要性の意識付けに繋げることを目的としたものです。

視察先では、介護用リフター等の機器を使用した腰痛防止対策やICT「見守りセンサー」を活用した介護職員の負担軽減の

改正育児・介護休業法、次世代育成支援対策推進法の特別相談窓口を設置しています。



## 宮崎労働局で一緒に働こう!

宮崎労働局は、6月24日と25日の両日、2024年度国家公務員一般職試験（大卒程度）受験者を対象とした宮崎労働局の業務説明会を開催しました。

当日は、職場で活躍する若手職員が、労働局の業務内容を説明するとともに、労働基準監督署やハローワークの見学を行いました。

また、宮崎労働局では、今年度からインターンシップを開始します。

労働基準監督署やハローワークでの仕事体験などのプログラムを予定しています。ぜひご参加ください。

お申し込みは  
こちらから



## 宮崎労働局 インターンシップ 始まる! 2024

国家公務員の仕事を体験してみませんか?



実施期間

8月26日(月)～30日(金)

### 編集後記

今年度から始まるインターンシップでは、参加者のみなさんが「GOGO!宮崎労働局」の作成を企画段階から体験するプログラムを予定しています。その成果にご期待ください!

(雇用環境・均等室長 三浦)

### 今月のマーク&マスコット

みやざき犬と  
くるみんの  
コラボマーク

みなさまご存知、みやざき犬のむっちゃんと子育てサポート企業認定マーク「くるみん」がコラボしたオリジナルマークです。

